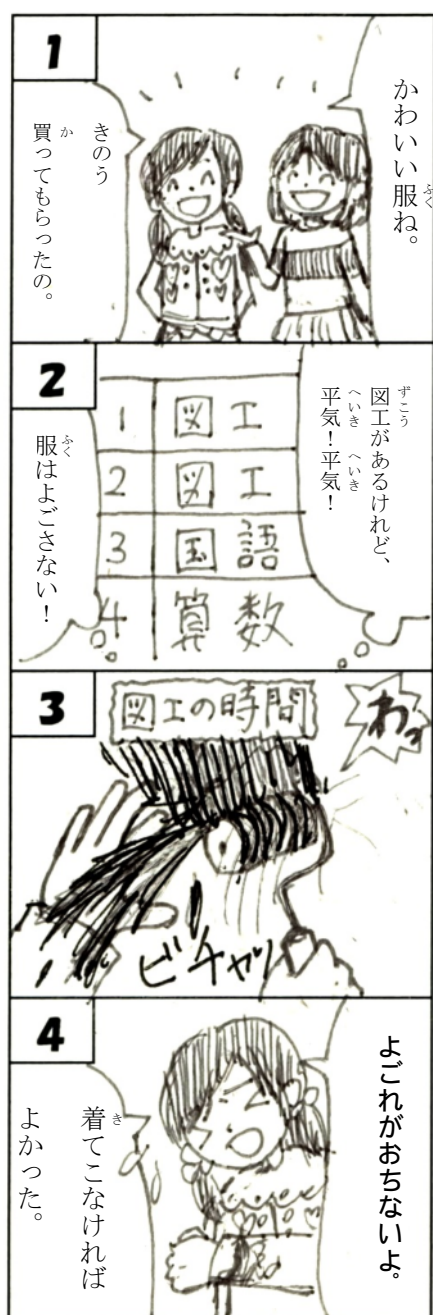


八王子市立 館小中学校
図工専科 大木 紅葉

5月も中旬になり、子供たちも新しい学年に慣れ始めてきました。校庭では、休み時間には子供の元気な声が聞こえてきます。子供たちは図工の授業でも元気いっぱい、明るく学習に取り組んでいます。

図工がある日は汚れてもいい服装で・・・



図工の授業では、様々な画材を使用します。水彩絵の具、アクリル絵の具、風染料にデザインインク……。これらの画材は様々な表現をするために必要なものです。

しかし、これらの画材は机や服を汚してしまうことがあります。机や床についた汚れは雑巾で拭けば落とすことができます。しかし、衣類についてしまった場合は簡単に汚れを落とすことはできません。中には、アクリル絵の具や風染料等、耐水性の画材もあり、これらで衣類を汚してしまうと洗剤では落とすことができません。

気持ちよく図工の授業が受けられるように、せっかく購入したお気に入りの服が汚れないように、図工の授業がある日は「汚れてもいい服装」で子供が登校することができるよう、ご協力よろしくお願いいたします。

エプロンや図工着があると便利です！

エプロンや図工着を学校に置いておき、図工の授業で着て受けることも可能です。エプロンや図工着を置いておけば、図工の授業がある日も服装に気にすることなく登校することができます。ご家庭にエプロンやいない服がありましたら、是非お子さんに持たせてください。



低学年のお子さんは保育園や幼稚園で着ていたものでも大丈夫です。



1 年生

1年生の図工では、クレパス、はさみ、のり、粘土の学習に取り組みました。

クレパスで自分の顔を描いたり、折り紙を切って切り絵をつくったり、こどもの日の前にこいのぼりをつくったり、粘土で食べ物や動物などをつくったりしました。

どの道具も作品をつくっていく上で大事な道具です。クレパスは薄い色から塗っていくこと、はさみで紙を切る際は紙を動かして切ること、のりは周りの部分に薄くぬっていくこと、粘土を長くしたり丸くしたりする方法・・・覚えなければならなかったことがたくさんありましたが、子供たちはきちんと覚えながら学習に取り組むことができました。

2 年生

2年生の図工では、絵の具の学習に取り組みました。

4月の授業では、クレパスで自分の顔を描いて、絵の具で色を塗りました。完成した作品は教室に貼ってもらいました。一人一人の雰囲気を作品に表現することができました。

5月の授業では、「えのぐじま」を描きました。下描きはなしで、いきなり絵の具で「えのぐじま」を描きました。「えのぐじま」とはその名の通り、「絵の具の島」のことです。様々な色の絵の具を使ってあったらいいと思う島を描きました。子供たちの個性がいっぱい溢れている島が完成しました。

5月も引き続き絵の具の学習をしていく予定です。





3 年生

3 年生は「海底王国」の学習に取り組んでいます。最初の授業では、海の中の海草をイメージした色でローラーを使って画用紙に一面色をつけました。2 年生の学習でローラー遊びを経験しているので、ローラーの使い方はお手のものでした。

その後、白い画用紙で魚をつくりました。鉛筆やペン等は使わずに、画用紙だけで魚の模様や目を表現しました。

魚が完成した後は、ローラーで色を付けた画用紙の上から、海の風景をイメージした形にマスキングテープを切り取って貼り付けました。海の中の風景なので、海草や岩、気泡をつくりました。中には、海中の町や竜宮城をつくっている子もいました。素敵なアイディアですね。

どのような海の世界が完成するか楽しみですね。

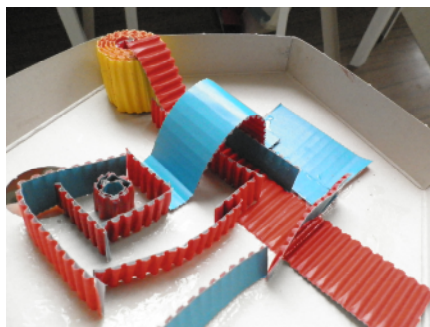
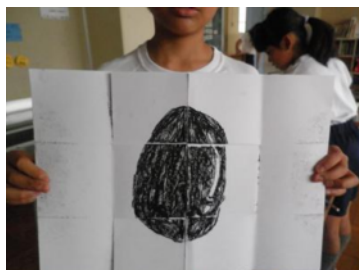
4 年生

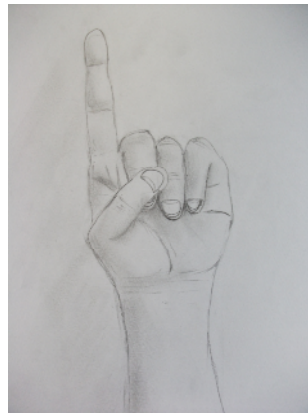
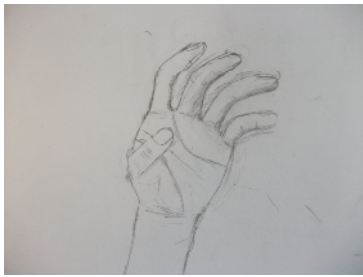
4 年生の図工では、主に紙を使った学習をしました。

4 月の授業では、画用紙を組み立ててできた空間に、紙だけでできた小さな世界をつくってみたり、紙を開くと絵が変わる不思議な作品をつくったりしました。

5 月の授業では、「コロコロ コロガラート」の学習に取り組みました。「コロコロ コロガラート」とはビー玉の立体迷路です。色画用紙や色ダンボール紙を使って、クネクネしているコースやトンネル、落とし穴等様々なコースをつくりました。

5 月中は引き続き「コロコロ コロガラート」の学習に取り組んでいきます。4 月に学んだ紙工作で得たことを「コロコロ コロガラート」の作品に生かすことができるといいですね。





5 年生

5 年生は最初にスケッチブックの使い方を学習しました。5 年生になったら使うことができるスケッチブックを子供たちは楽しみにしていたようでした。まずは、スケッチブックに自分の手をデッサンしてみました。普段見ているはずの手ですが、こんなにじっくり見るのは初めての体験だったようで、終始集中してデッサンをすることができました。

スケッチブックの使い方を学習した後は、「糸のこドライブ」の学習に入りました。糸のこぎりで板を切って、木のパズルをつくります。「糸のこドライブ」の最初の授業では、糸のこぎりの使い方の試験を行いました。見事、全員合格しました！最初は恐る恐る糸のこぎりを使っていた子も、今では楽しそうに糸のこぎりを使うことができます。

完成を目指して頑張りましょう！



6 年生

6 年生の図工では、学校の風景を描きました。

最初にデジカメで写真を撮って、自分の描きたい絵の構図を決めました。デジカメの使い方は 4 年生の頃に学習しているので、使い方はばっちり！写真で撮った構図を参考にしながら、板に絵を描きました。

まずは、板にアクリル絵の具で下地を塗り、乾かした後にクレパスで絵を描いていきました。クレパスは低学年でよく使われる画材ですが、重ね塗りなどをするによって油絵のような表現もできる素晴らしい画材です。6 年生はクレパスのよさを生かしながら絵を描くことができました。

仕上げにペインティングオイル（油絵を描く際にも使われる画材）を使って、ぼかしたい部分をぼかして完成させました。

